

ナイチンゲール/L.ドリーブ

歌曲集「ミルテの花」より「献呈」/R.シューマン

ハンガリー舞曲 第4番、5番 / J.ブラームス

ハンガリーの主題による小二重奏曲 OP.36 / F.ドップラー

ジャズ組曲よりジャズ風 / C.ボラン

ピアノソナタ K.545 / モーツァルト=グリーグ

スペイン狂詩曲 / M.ラヴェル 他



ピアノ
坂本彩・坂本リサ
Ayaka Sakamoto & Risa Sakamoto, Piano

福岡市出身。第70回ARDミュンヘン国際音楽コンクールピアノデュオ部門において、日本人デュオとして初の第3位入賞、併せて聴衆賞・特別賞を受賞。第7回国際ピアノデュオコンペティション（ポーランド）にて第1位、第21回シューベルト国際ピアノデュオコンクール（チェコ）にて第1位を受賞するなど、国内外のコンクールにおいて入賞を重ねている。2022年日本センチュリー交響楽団 定期演奏会において、久石譲作曲「Variation 57〜2台のピアノのための協奏曲〜」管弦楽版を作曲者自身による指揮のもと世界初演。国内外のオーケストラとの共演や、各地でのリサイタル、音楽祭に出演するなど、積極的な演奏活動を行っている。姉妹ともに東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程ピアノ科で学んだのち、ロストック音楽・演劇大学(ドイツ)ピアノデュオ科修士課程および同大学の国家演奏家資格課程を最優秀の成績で修了。2021年度ブルーノ・フライ音楽賞、2023年度福岡市文化賞を受賞。ピアノデュオを田中美江、横山幸雄、加藤真一郎、伊豚恵、Olha Chipak & Oleksiy Kushnir、Hans-Peter Stenzl & Volker Stenzl の各氏に師事。

札幌市出身。吉泉清志氏、松原悠久氏に師事。札幌西高校から国立音楽大学へ入学。石原利矩氏に師事。1977年同大学を首席で卒業。同年北西ドイツ音楽院デトモルトに留学しパウル・マイゼン教授に師事。1979年ミュンヘン国際音楽コンクールで第3位入賞（1位なし）。その後ミュンヘン国立音楽大学マスタークラスに移籍、1983年に卒業し同大学講師となる。同年ジュネーヴ国際音楽コンクールで2位入賞（1位なし）。1984年1月「若い目のコンサート」でNHK交響楽団と共演。同年からフィルハーモニア・フンガリカ（ドイツ、マール市）の首席フルーティストに就任。1995年帰国。ミュンヘン国際音楽コンクール、ジュネーヴ国際音楽コンクール、中国広州ニコレ国際フルートコンクール、神戸国際フルートコンクール、カールニールセン国際フルートコンクール、日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール、日本木管コンクール、日本フルートコンヴェンションコンクールなどの審査員を務める。2025年3月まで洗足学園音楽大学客員教授を務める。一般社団法人・日本フルート協会会長

フルート
酒井秀明
Hideaki Sakai, Flute



西川 友唯 -ソプラノ

館林市出身。東京音楽大学音楽学部声楽科卒業。第16回北関東ピアノコンクール高校生の部で第1位。第36回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール声楽大学生の部で審査員賞受賞。第41回ぐんま新人演奏会に出演。現在は音楽講師として後進の指導や演奏活動をしている。これまでに声楽を小森輝彦、萩原みか、齊藤千花の各氏に師事。ピアノを佐藤展子、尾形敦子の各氏に師事。群馬音楽協会会員。

滝沢 昌之 -フルート

東京都立駒場高等学校卒業。国立音楽大学器楽科にて石原利矩氏に師事。コペンハーゲンへ留学。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマコース修了。フルート教則本を出版。'22年伊勢志摩国際大衆音楽作曲コンクール特別賞受賞。'23年全日本作曲家コンクール入選。'24年全国自作視聴覚教材コンクールにて「館林の里沼」が最優秀賞〈文部科学大臣賞〉を受賞。館林市在住。



Access

グンエイホールPAL

—— 笠懸野文化ホール

群馬県みどり市笠懸町阿左美1579-1

・JR両毛線岩宿駅より
徒歩20分、タクシー5分

・東武桐生線阿左美駅より
徒歩30分、タクシー10分